

ネイティブペニシリウム・ジャンティネラム カルボキシペプチダーゼ P

Cat. No. NATE-0157

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 膜プロ-Xaaカルボキシペプチダーゼ (EC 3.4.17.16、カルボキシペプチダーゼP、ミクロソームカルボキシペプチダーゼ) は酵素です。この酵素は次の化学反応を触媒します: プロリン以外のC末端残基の放出、プロリル結合の選択的切断によって。これは腎臓のブラシボダーエキソペプチダーゼの一つです。

用途 膜プロ-Xaaカルボキシペプチダーゼ (EC 3.4.17.16、カルボキシペプチダーゼP、ミクロソームカルボキシペプチダーゼ) は酵素です。[1][2][3] この酵素は以下の化学反応を触媒します: プロリン以外のC末端残基の放出、プロリル結合の選択的切断によって。これは腎臓ブラシボダーエキソペプチダーゼの一つです。

別名 アミノアシルプロリンカルボキシペプチダーゼ; CPP; ペニシロカルボキシペプチダーゼ S-1; プロリンカルボキシペプチダーゼ; EC 3.4.17.16; 膜プロ-Xaaカルボキシペプチダーゼ; カルボキシペプチダーゼ P; ミクロソームカルボキシペプチダーゼ

製品情報

由来 ペニシリウム・ジャンティネラム

形態 ナトリウムシトレートを含む凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.4.17.16

CAS登録番号 9075-64-3

単位定義 1ユニットは、pH 3.7、30°Cで、1.0 μmoleのN-CBZ-Glu-TyrをN-CBZ-L-グルタミン酸とL-チロシンに加水分解します。

使用法とパッケージング

包装 > 100 ユニットのバイアル

保管・発送情報

保存方法 -20°C